

議 事 録

会議名	町史編集委員会		
日 時	平成22年11月6日(火)16:30～17:30	開催形態	公開
場 所	寒川総合図書館会議室		
出席者	委員：圭室委員長、木村委員、大口委員、内海委員 欠席：鳥養委員 事務局：大久保館長、高木副主幹 傍聴者：なし		
議 題	(1) 平成22年度事業中間報告 (2) 平成23年度事業計画について (3) 町制施行70周年記念誌について (4) 今後の普及事業について (5) その他		
決定事項	(1) 平成22年度事業中間報告を了承した。 (2) 平成23年度事業計画について委員会として了承した。 (3) 町制施行70周年記念誌の内容についての報告。 (4) 普及事業のうち、資料保存活用講演会について検討した。		
議 事	<p>(1)平成22年度事業中間報告について</p> <p>資料1にもとづき、9月30日現在の事業進捗状況について事務局より説明した。これに対し、次のような意見があった。</p> <p>○資料燻蒸の予算が削減されたため、防虫剤を保存箱に入れたとの説明があった。資料を後世まで残すため、燻蒸はぜひとも必要な措置であるので、今年度はこれでやむをえないとしても、来年度予算にはぜひ復活できるようにしてほしい。</p> <p>(2)平成23年度事業計画について</p> <p>資料2に従い、平成23年度事業計画案を事務局から説明した。これに対し、次のような意見があった。</p> <p>○緊急財政対策下ということではあるが、現在の1人体制を解消すべく、人員増の要求は必ず行ってほしい。単年度予算をどうするかも大事だが、文書館の将来をどうするかはもっと大事である。これは町として、将来も過去に学んだ町づく</p>		

	<p>りを行う意志があるかどうかということであるから、こうした観点から財政の担当課に説明をしてほしい。</p> <p>○調査報告書は、町長の施政方針の活字化を中心に検討していくという方向性は評価したい。町長の議会での演説は、それぞれの時代を的確に反映したものであるため、資料的価値が高いためである。次回以降の編集委員会で具体的に検討していきたい。</p> <p>(3)町制施行 70 周年記念誌について</p> <p>町制施行 70 周年記念誌「文人町長と工業市街地化」は 11 月 1 日に発行し、本日より頒布を開始した。この内容や編集の経過について、内海委員より説明があった。</p> <p>(4)今後の普及活動について</p> <p>平成 22 年度中の普及活動のうち、資料保存活用講演会だけが未定だったので、この方向性について検討していただいた。その結果、3 月から始まる企画展が寒川の農業に関するものにする予定なので、その関連事業と位置づけ、農業に関する記録資料について研究実績のある講師を探すという方向で、事務局一任となった。</p> <p>(5)その他</p> <p>次回会議は 3 月に開催する。具体的な日程については、後日調整することになった。</p>
資 料	
議事録承認委員及び 議事録確定年月日	圭室文雄委員 (平成 22 年 12 月 1 日確定)